



もうすぐ正念場の冬(休み)。進路実現に向けて、今、何をすべきか。

2学期もあとわずかとなりました。進路に関しては、いよいよ正念場（真価を表すべき最も大事なところ。ここぞという大切な場面。）となります。22日には、「成績及び諸活動等の記録通知書」（調査書の内容を保護者に確認してもらうための書類）が配付されます。この時期、心身ともに「受験に対する意識」が相当に高まっているのが理想的なのですが、あなたは大丈夫でしょうか。

まず、勉強面では、夏休みあたりから本格的に始めた受験勉強の成果がようやく

出始める頃です。それにとまって、勉強方法を「覚える勉強」から「実力を出しきる勉強」へと変える必要があります。受験勉強というと、頭に知識を詰め込むだけのことのように思いがちですが、せっかく頭に詰め込んだ知識でもすべてを出しきることはそう簡単ではありません。つまり、「点数がとれるような勉強」にしていかなければいけないということです。



では、具体的にどのような勉強方法が良いかというと、「とにかくたくさん問題を解いてみる」、これに尽きます。まったくやったことのない問題が出てくれば緊張するのは誰でも同じです。いろんな問題に慣れておくことで、入試本番で必要以上に緊張したり、焦ったりすることが少なくなります。また、ただ問題をやるだけではなく、実際のテスト時間に合わせたり、わざと少し時間を短くしてやってみたり、目標（合格）点数を設定したりなどして、「本番と同じような緊張感をもって勉強すること」が大切です。内容としてお勧めなのは、「過去の入試問題」。これは必ずやっておくべきです。問題の傾向をつかんだり、自分がどこで点をとれるのか、どこが弱点なのかを知ったうえでテストに臨むことができるので、問題にかかる時間配分の目安もつきます。また、これまで合否の可能性の判定に使ってきた、今までの埼玉葛地区学力検査の問題や外部テストなどを、実際に時間を計って、もう一度やってみるのも良いのではないかと思います。

《知ってますか？ ぜひ、有効に活用しましょう。》

○埼玉県立総合教育センターのホームページには、平成26～28年度の過去3年間の公立入試問題と解説、採点の手引きなどが載っています。

総合教育センターのホームページ上側にある[入試情報](#)をクリックすると、そのページには、「入学者選抜についてよくある質問」や「平成29年度入試情報」、「平成28年度学校説明会（平成29年度入試向け）」などの情報のほかに、「入学者選抜学力検査の結果」、「入試問題解説」などがあります。入試問題、解答用紙、採点の手引き・正答と配点、学力検査結果・全体分析などがあります。また、今年度から実施される「学校選択問題」と「学力検査問題」のサンプル問題も載っています。ぜひ、活用してください。

次に、志望校に関しては、「よし、自分は〇〇高校合格に向けて頑張るぞ！」と

か「合格したい!」「入学したい!」という気持ちをこれまで以上に、より一層強くもつことです。最大限のやる気を出す時です。受験校として選んだ学校は、「自分を活かせる学校」という視点で、これまでいろいろと調べたり、説明会に参加してきたはずですが、もう気持ちをグラグラさせている時期ではありません。併願校についても同様です。まだ迷っているなんてことでは困ります。

第1志望の学校も、第2志望以降の併願校も、「実際にあなたが通うかもしれない学校」だということを忘れてはいけません。面接の練習の時に「志願理由」や「入学後、頑張りたいこと」などを考えたり練習したりしてきましたが、第1志望の志願理由しか考えていなかったという人はいませんか。第2・第3志望の学校の分もちゃんと用意して練習してありますか。多くの人の場合、第1志望にしている公立よりも、併願の私立の方が先に入試があるわけですから、まず、そちらに力を入れて準備をしなければいけません。冬休みが明けすぐの、1月17日、18日、22日、23日は私立入試の集中日です。しっかり準備・練習をしておきましょう。

そして、出願や試験当日に向けての準備

もしなければいけません。今、担任の先生とともに確認している願書や出願書類の準備は順調でしょうか。願書だけでなく、自己推薦書や自己PR書、作文などがある人は書き方や内容について担任の先生に見てもらっておいたほうがいいですね。定規やコンパス、上履きの用意、時計など、必要な持ち物の準備を早めにしておくことが大切です。カバンのアクセサリーが多すぎたり、派手だったりするのもマイナス印象を与えます。そして、さらに大事なのが「当日の行き方」です。ちゃんと調べてありますか。当日の朝、試験に行くときは、朝のラッシュ時間とちょうど重なります。大変な混雑の中、試験会場に向かうことになります。電車やバスの遅れがあるかもしれませんし、降雪などの天候による影響もあるかもしれません。試験会場には、遅くとも集合時間の30分前に到着するためには、電車やバスなどの時刻表を調べておいたり、行き方（できれば複数の行き方）を調べておくことも必要です。勉強以外にも、やらなければいけないことがいっぱいあります。漏れのないようにしておきましょう。

最後に、見落としがちな健康面

です。冬休み、クリスマス、お正月だからといって、ダラダラとした生活をしてはいけません。この時期は、寒さが厳しい時期であり、空気も乾燥していますから、風邪をひく、インフルエンザ、胃腸炎などにかかってしまい、体調を崩す可能性があります。すでに、3年生にも、その波がやってきました。規則正しい生活習慣を心がけ、栄養のバランスの摂れた食事をしましょう。うがい・手洗いやマスクで予防すること、悪いところは早めに病院で治療することも大事です。

また、この冬休みを利用して、夜型から朝型への学習に切り替えておくことが大切です。人間の脳は起きてから3時間経たないと正常に働かないと言われています。ということは、テストが9時開始だとすれば、遅くとも6時には起きる必要があります。実際の入試の日のスケジュールに合わせてその教科を勉強して、脳が朝からきちんと働く習慣を身に付けておきましょう。

保護者の方へ・・・奨学金に関する（再）連絡です

〇以前にもお伝えしましたが、「埼玉県高等学校等奨学金」（10/31にお知らせ済み、緑色のリーフレット）の通常募集の〆切は12月22日となっています。また、「三郷市入学準備金貸付制度」（9/16にお知らせ済み）の第2回締め切り日は1月13日となっています。

必要な書類等もありますので、お早めに担任までお問い合わせください。